

◆竹富町内各港湾施設の現状◆

竹富東港の現況
約700枚



西表大原港の現況
約600枚



西表上原港の現況
約1,000枚

主に畜産業に係る飼料の運搬等で使用されており、飼料は石垣市内の飼料販売店等から貨物船に船積みされ、島内に搬入、その運搬時にパレットが使用されています。

本来、パレットは側面に記載されている事業者が占有者となっていますが、占有者と使用者が違うということが恒常的に行われており、最終的な責任の所在が不明となっています。

（例：ビールメーカーのパレットに飼料が乗っている等）

また、1枚のパレットに複数人の物資等が乗って搬入されることもある為、責任の所在が不明確となっています。

貨物船運航事業者（八重山観光フェリー、安栄観光）に対し、回収の依頼を行いました。回収したパレットの引き取り手がないことや、石垣市内港湾施設内の両社荷捌き場が手狭であり、搬出した際に引き取りされなかった場合に荷捌き業務に支障を来すとの理由で、協力を得られていないのが現状です。

本町にてパレット使用に関する条例を施行し、町指定パレットを作成し、運用を試みましたが、解決には至らず現在に至ります。

同問題は、黒島だけではなく、町内全域の港湾施設にて起きている問題であり、県内でも同様なことが起きている自治体はないと伺っています。

その為、さった6月に竹富町放置パレット対策協議会準備会を開催し、協議会設立にむけ、関係機関と調整を行っているところです。

【参考】

運搬処分額

H26～R2年度：¥10,220,000-

R3～R4年度：¥22,000,000-



黒島港の現況
約8,000枚